

採択の理由（大野町：小学校）

種目	発行者	理 由
国 語	光 村	書名＜国語＞
		<p>単元で身に付ける力や学習の手順が、児童に分かりやすい言葉で記されている。さらに、学習活動についての説明や具体例が手順に対応して示され、児童が主体的に学習を進める中で活動を充実させ、学びを深めることができるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「読書指導の充実」について、読書が必要な知識や情報を得るための重要な活動であることを理解できる単元が設けられている。また、様々な単元で児童が手に取りやすい図書を紹介したり、実際に図書館を活用できるようにしたりして、主体的に読書に親しむことができるよう配慮されている。</p>
書 写	東 書	書名＜新しい書写＞
		<p>正しく整った文字を書くことができるために必要な知識・技能を「書写のかぎ」として各学年に設定している。また、「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「振り返って話そう」という学習の流れを明確にして、書写の資質・能力をバランスよく身に付けられるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「実生活に生きて働く指導」を行うにあたり、「委員会活動を伝えるリーフレットを作ろう」等の内容が位置付いており、実際に学校生活の中で行っている活動紹介で、児童にとって必然ある活動に書写で学んだことを生かすことができるよう工夫されている。</p>
社 会	東 書	書名＜新しい社会＞
		<p>単元を通して【つかむ→調べる→まとめる→いかす】で構成し、単位時間の役割や方向性を明示することで、児童が見通しをもって主体的・対話的に学ぶことができるよう工夫されている。また、単元終末に多様な形態の発展的学習を位置付ける等、体験的・作業的に学ぶことができ、学びを深めていくことができるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「見方・考え方を働かせる学習過程の工夫改善を図る」ために、「まなび方のコーナー」が位置付き、図や具体的な資料の読み取り方・捉え方などの説明が詳しく掲載されているなどの配慮がなされている。</p>

種目	発行者	理 由
地 図	帝 国	書名<楽しく学ぶ 小学生の地図帳>
		<p>入門期に有効な「広く見わたす地図」から順に、各地図や資料図が系統的かつ発展性のある配列となっている。地図のしくみや活用の仕方が身に付く作業的な学習が位置付けられ、地図を活用する知識・技能を習得することができるように工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「課題解決に向けて児童が自ら求めて地図帳を活用する指導」を行うにあたり、資料図が豊富に掲載されており、児童が地図とその他の資料を比較・関連付けやすいよう、掲載の方法が工夫されている。また、個の学習状況に応じて資料を選び学習を進められるよう、よく配慮されている。</p>
算 数	大 日 本	書名<たのしい算数>
		<p>計算の仕方を考える学習を、「じっくり深く学び合おう」と設定し、写真を扱いながら板書の様子、式や図を読み取る活動や友達の発言に付けたしをする様子、解決方法を比較検討する様子などが示され、対話的な学びを促し、学びが深まるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「ICTやデジタルコンテンツを活用した学習活動の充実」を図るために、デジタルコンテンツが豊富に用意され、ICT機器を活用して知識・技能が定着するよう配慮されている。プログラミング教育は第1学年から位置付き、系統的にプログラミング的思考を身に付けるよう配慮されている。</p>
理 科	東 書	書名<新しい理科>
		<p>単元の導入では児童自ら課題意識をもつことができるよう、学習内容に関わる体験や写真などの資料が位置付けられている。また考察の場面において、児童の思考の流れを基に対話の具体例が示され、児童が多様な考えを出し合いながら問題解決できるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育を推進する」ために、自然災害との関連では災害についての理解だけでなく、危険予知について考える学習を位置付けるなど、児童が自分のこととして防災・減災について考えることができるよう配慮されている。</p>

種目	発行者	理 由
生活	東書	<p>書名＜新しい生活＞</p> <p>資質・能力の3つの柱を育成するにあたり、イラストの人物の吹き出しや表現作品等で、知識・技能に関すること、思考力・判断力に関すること、学びに向かう力に関する今後の願いが示されており、見通しをもって育成できるように工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「児童の実態から単元指導計画を見直し、繰り返し対象に係る指導の充実を図る」ために、単元終末の活動として幼稚園児と遊ぶ活動が紹介されたり、発展的な活動として家族との交流を促す働きかけが示されたりするなど、学校以外でも学習の意欲が継続するよう工夫されている。</p>
音楽	教芸	<p>書名＜小学生の音楽＞</p> <p>各題材に、「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」の4つの分野が組み合わせられ、「音楽で心の輪を広げよう」から順に学習を進めていく構成が統一されており、児童の発達の段階に応じて、音楽的な見方・考え方を働かせながら、学習を積み重ねていくことができるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「音楽文化を継承・発展・創造していかこうとする態度の育成を図る」ために、わらべ歌やお囃子、民謡等の曲を6年間で合計43曲が掲載されており、曲に合った歌い方や演奏の仕方など、各題材で関連付けて学ぶことができるように配慮されている。</p>
図画工作	日文	<p>書名＜図画工作＞</p> <p>技法や用具の扱い方が段階的に身に付くよう、児童の発達の段階に基づいて各学年の題材がバランスよく配置され、系統性・発展性が考慮されている。また、他教科との関連性について具体的な事例が示され、図画工作と他教科等で学んだ内容を相互に活用できるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実を図る」ために、素材や場所に応じて多様な活動の様子を例示したり、表現活動を広げる吹き出しや、思考を促すコメントが随所に挿入されたりするなど、個の表現がより深まるよう工夫されている。</p>

種目	発行者	理 由
家庭	東書	書名<新しい家庭>
		<p>家庭科の見方・考え方を「家庭科の窓」として設定し、全題材が問題解決的な学習が行える構成で展開され、見通しをもって学びを深め、実生活に活用できるよう工夫されている。また、豊富な資料により基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「消費者教育などの現代的な諸課題への取組を充実させる」ために、売買契約の成立が図式化されて基本的な知識や態度が身に付くよう配慮されている。また消費生活が環境に与える影響についても扱っており、消費者の役割についても学ぶことができるよう配慮されている。</p>
保健	東書	書名<新しい保健>
		<p>身近なけがの種類をあげ、手当ての方法や意図が視覚的に分かるよう提示してあり、理解しやすくなっている。また、手当ての実習ができるようにするなど、習得した知識を活用しながら技能の定着を図ることができるよう配慮されている。どの単元も学習過程が4つのステップで構成されており、児童の主体的な学びを促す工夫がされている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「自ら健康課題を克服していく指導の工夫改善を図る」ために、生活の実態に応じた安全に関する内容や心身の健康に関わる写真や資料が豊富にあり、より身近な課題としてとらえられるよう工夫されている。</p>
英語	東書	書名<NEW HORIZON Elementary English Course>
		<p>主体的に学習できるよう、4技能5領域が満遍なく配列され、特に5領域の力をバランスよく身に付けられるよう指導過程が示され、全単元が同じ指導過程で配列されている。このため、英語を専門としない教師にとっても指導しやすいよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育を推進」するために、伝統や文化に関する話題を取り上げ、世界に日本のよさを発信できるよう工夫されている。日本・世界を扱う単元が身近な話題として取り上げられ、ふるさとや郷土を愛する心が育成できるよう配慮されている。</p>

種目	発行者	理由
道徳	光文	書名＜小学道徳 ゆたかな心＞
		<p>全学年、巻頭にオリエンテーションを配置し、「どのようなことをどのように学ぶのか」を明らかにし、道徳性を養う意義を児童が理解し、目的意識をもって主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。また、どの教材でも、児童が常に「問い」をもって授業に臨むことができるように工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育を推進」するために、全学年に「情報モラル」のコーナーが位置付き、第1学年からスマートフォンやタブレットなどの情報機器を使うときの約束について学べるよう配慮されている。</p>